

特別講演

博多ごりょんさん細腕繁盛記

「博多ごりょんさん・女性の会」会長
西川ともゑ氏



総会長 入田和男の『ここが知りたい！！』

“ごりょんさん”とは山笠に出る男衆の奥さんの事。博多の夏を彩る祭り、祇園山笠は博多の熱い男衆の祭りというイメージがありますが、男衆が山笠に全身全霊を捧げられるのも陰で支える女性たちの力のおかげなんです。

福岡商工会議所副会頭も務められている演者は「博多ごりょんさん・女性の会」の会長。女性の視点から博多の伝統文化の伝承とまちづくりを推進しています。

女性の活躍推進が政策としてゴリ押しされているいま、社会におけるダイバーシティ（多様な人材を活かす戦略）の真髓について熱く語ります！



略歴：

- 1965年 福岡県立福岡高等学校 卒業
- 1969年 津田塾大学 英文科 卒業
- 1980年 博多石焼 大阪屋（株式会社大阪屋）入社
- 1993年 ペンシャワール会 理事
- 1998年～ 博多ごりょんさん・女性の会 会長
- 2011年～ 福岡商工会議所 女性会 会長
- 2014年～ 株式会社 博多石焼 大阪屋 取締役会長
- 2014年～ 福岡商工会議所 副会頭
- 2015年～ 福岡市障がい者スポーツ協会 会長
- 2015年～ 福岡県産業教育振興会 会長
- 2016年～ 博多町人文化連盟 理事



セーラー服の発祥の地はどこ？

セパレートタイプの発祥の地といわれる博多。

博多では「着物に代わる動きやすい服装を」と欧米で人気だったマリノルック調の学生着をアレンジして導入したのが始まりとされています。

博多は約100年前の大正時代から女性が最先端を生きてきた街なんですね。